

風とおしの良い夢のあるまちづくり

# ながら俊一 通心

平群町議会議員 vol.②  
ながら俊一事務所  
〒636-0925  
奈良県生駒郡平群町越木塚623-3  
TEL・FAX 0745-45-3955



### ごあいさつ

平素は、町議会に対しましてご理解ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。  
令和6年 第2回 平群町議会臨時会が、5月8日、令和6年 第3回 平群町定例議会が、6月11日から6月21日まで開催されました。  
コロナウイルス感染症も令和5年5月から季節性インフルエンザと同じ5類に引き下げられ、一年が過ぎました。町民の皆様も少しずつ落ち着きを取り戻し、日常の生活を送られていると思います。私の議会活動も6年目を迎えました。まだまだ、勉強不足なところもありますが、真面目に取り組む姿勢を評価していただければ、幸いです。これからは、『町民の皆さまにとって、安心・安全なまちづくり』を心掛け、発信に努めてまいります。  
また、6月議会において、町民の皆さまからのお声を元に、部活動改革について、イノベーションを創出する教育環境を、平群町町有バスについて、3点を質問させて頂きました。  
平群町議会のご報告をさせていただきます。

## 令和6年 第2回 平群町議会臨時会

第2回（臨時会 5月8日）	
承認案件 (3件 承認第2号～4号)	専決処分の承認を求めることについて
議案案件 (6件 議案第28号～33号)	平群町国民健康保険税条例の一部を改正する条例についてなど
発議案件 (1件 発議第3号)	新庁舎建設特別委員会設置に関する決議(案)について
常任委員会及び議会運営委員会の委員の選任について	

(※明細は議会だよりを参照してください)

承認第2号は、平群町人権対策協議会条例の一部を改正する条例についてです。  
この案件は、令和6年4月1日からの機構改革に伴い、事務分掌を見直すことから所要の改正を行うものです。  
承認第3号は、平群町青少年問題協議会条例の一部を改正する条例についてです。  
この案件も承認第2号と同様です。  
承認第4号は、平群町税条例の一部を改正する条例についてです。  
この条例は、地方税法の一部を改正する法律が令和6年2月21日に公布されたこと、並びに地方税法等の一部を改正する法律が令和6年3月30日に公布され、その一部が令和6年4月1日から施行されることに伴い、所要の改正を行うため、本条例の一部を改正するものです。内容については、令和6年度能登半島地震改正法関係の特別措置や町民税、固定資産税、特別土地保有税などの減免や特別税額(定額減税)など多岐にわたる措置です。  
議案第28号は、平群町国民健康保険税の一部を改正する条例についてです。

この条例は、地方税法等の一部を改正する法律、地方税法施行令の一部を改正する政令等が令和6年3月30日にそれぞれ公布されたことに伴い、国民健康保険税の課税限度額の引上げ及び減税措置に係る軽減判定所得の算定基準額が改正されたこと、県単位化制度において保険税賦課方式が統一されたことに伴い、本条例の一部を改正するものです。  
議案第29号は、平群町子どもなど医療費助成条例の一部を改正する条例についてです。  
この条例は、福祉医療費助成制度における現物給付の対象年齢の拡大に伴い、本条例の一部を改正するものです。奈良県の現物給付方式の対象年齢が6歳から18歳へ拡大されることにより、改正するものです。  
議案第30号は、平群町ひとり親家庭等医療費助成条例の一部を改正する条例についてです。この条例は、福祉医療費助成制度における現物給付方式の対象年齢の拡大に伴い、本条例の一部を改正するものです。  
議案第31号は、平群町心身障害者医療費助成条例の一部を改正する条例についてです。この条例も、議案第30号と同様です。  
議案第32号は、行政手続における特定個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報提供に関する条例の一部を改正する条例についてです。この条例は、福祉医療費助成制度における現物給付方式の対象年齢の拡大に伴い、子ども医療費助成条例の名称を改正することに伴う改正です。  
議案第33号は、特別体験事業についての予算措置です。  
残念ながら事業・業務先の不手際で予算執行できなくなりました。  
同意第3号は、監査委員の選任です。今年度は、井戸太郎議員です。

### 令和5年平群町議会役員名簿

議 長		山口 昌亮	副 議 長		山本 隆史
議会選出付属機関委員名簿					
名 称	定 数	任 期	役 職 委 員 名		
西保連審議会	3	3	山口 昌亮	森田 勝	長良俊一 (令和7年改選)
都市計画審議会	7	4	山本 隆史	稲月 敏子	井戸 太郎 山田 仁樹 馬本 隆夫
住居表示審議会	3	4	関 順子	須藤 啓二	井戸 太郎
清掃センター 運営審議会	4	1	議 長	山本 隆史	山田 仁樹 馬本 隆夫 (後年改選)
廃棄物減量等 推進審議会	3	2	長良俊一	稲月 敏子	稲月 敏子 稲月 敏子 (令和7年改選)
介護保険 運営協議会	2	3	岩崎 真直	稲月 敏子	
名 称	委 員 長	副 委 員 長	委 員		
議会だより 編集委員会	山田 仁樹	山本 隆史	関 順子	須藤 啓二	長良俊一 稲月 敏子

## 令和6年 第3回 平群町議会定例会

第3回（定例会 6月11日～21日）	
報告案件 (2件 報告第5号～6号)	議会の委任による専決処分の報告についてなど
議案案件 (5件 議案第34号～38号)	平群町税条例の一部を改正する条例についてなど

(※明細は議会だよりを参照してください)

諸般の報告では、令和5年度平群町一般会計予算で繰越明許費についての報告がありました。主な業務内容は、役場本庁舎高圧受電設備更新業務、平群中学校長寿命化改修実施設計業務など8業務あり、総額242,951,000円の事業が次年度執行となりました。

報告第5号、6号については、議会の委任による専決処分の報告です。どちらも損害賠償案件の報告です。なるべく、事故の無い安全な作業をお願い致します。

議案第34号については、平群町税条例の一部を改正する条例についてです。この条例は、地方税法等の一部を改正する法律が令和6年3月30日に公布されたことに伴い、所要の改正を行うため、本条例の一部を改正するものです。主な内容は、私立学校法の改正に伴う条例改正です。

議案第35号については、令和6年度一般会計補正予算(第2号)です。

主な内容は、定額減税補足給付金事業、低所得者支援給付金事業、児童手当制度改正、新型コロナウイルスワクチン定期予防接種事業、特定外来生物防除等対策事業、新規就農者支援事業などです。総額349,899千円となり、補正後予算額は、7,930,899千円となりました。

議案第36号については、平群町国民健康保険特別会計補正予算(第1号)です。

この補正は、基幹系システムの制度改正に伴う改修費用です。

議案第37号については、平群町旧人権交流センター解体撤去工事の請負契約の締結についてです。総額64,680,000円となりました。契約業者は、藤本建設株式会社です。

議案第38号については、行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部を改正する条例についてです。改正内容は、行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律の一部改正に伴う条例改正です。

6月議会、私が一般質問しました内容を、ご報告いたします。

一般質問

コロナウイルス感染症も令和5年5月から季節性インフルエンザと同じ5類に引き下げられ、一年が過ぎました。また、令和5年度の出納閉鎖も終わり、日々の行政運営を振り返り、次年度に向かう大変大事な起点と考えます。

平静を取り戻し、本町の喫緊の課題を克服し、「魅力ある町 平群町」を感じていただけるようにとの思いからお伺いいたします。

1. 部活動改革について

質問要旨

3月定例会にも、一般質問させて頂きましたが、放課後部活動については、中学生にとって大変大事な成長の一助と考えます。先生方の働き方改革、指導者の確保など、留意すべき問題点があるのは、承知していますが、中学生の放課後部活動には、競技スポーツと生涯スポーツの両輪を兼ねており、行政として指針を示し、役割を果たす必要があると感じています。本町においては、硬式テニスやダンス等に取り組んでいただいているのは、承知していますが、現状と課題、今後の導きについてお聞かせください。

答 弁 (教育委員会総務課)

長良議員ご質問の大きな1項目の、「部活動改革」についてお答えします。まず、現状の取組としましては、「平群町地域スポーツ・文化活動推進協議会」を今年4月26日に開催し、令和5年度に国の実証事業で行った学校部活動の地域移行の取り組みの検証を行い、令和6年度も継続して、ダンス(中学生5人、計10人)と硬式テニス(中学生3人、計4人)について、活動回数を年間24回にそれぞれ拡大し、実施していくことを決定いたしました。

また、課題としましては、地域クラブ活動の維持・運営に必要な財源確保と指導者の確

保となります。

中学校の今後の部活動のあり方に関しても、教員の働き方改革と安定的なクラブ活動の継続に向けた体制づくりが必要な状況にあります。

今年の3月に「奈良県中学校部活動の地域クラブ活動への移行の手引き」が示されたところではありますが、本町と同様に、県内の各市町村においても具体的な取り組み方針について非常に苦慮しているところであります。

今後の予定につきましては、県内の他団体と実践事例の情報交換や取り組みを通じ、課題や問題点の把握、洗い出しに努めるとともに、本協議会において、生徒、保護者、学校側のニーズを把握し、国・県の動向にも注視しながら、本町にあった地域クラブ活動の在り方や内容を検討してまいりたいと考えます。

2. イノベーションを創出する教育環境を

質問要旨

「予測困難な時代」を迎える中で、学校教育には、革新的な技術や発想により新たな価値を生み出せる人材を輩出する事が求められています。したがって、「器」となる学校施設自体も、建物の劣化対策と合わせて、イノベーションを創出できるような教育環境へと造り替えていくことが期待されています。本町においても、喫緊の課題である平群中学校長寿命化改修実施設計業務も始まりました。ただし、財政不足などの観点から夢ある空間づくりができないことも理解できます。その観点からも行政全体で部局を超えた横断的な検討によってコストの最適化を図ることや、新たな手法による整備・維持管理の知識やノウハウを持つ民間事業者との連携が、これまで以上に必要ではないでしょうか。学校施設は、避難所も兼ねており、防災施設が一緒になっている市町村もあります。その観点からお尋ねします。将来ビジョンを持った学校施設改修について考えることはできませんか。

答 弁 (教育委員会総務課)

長良議員ご質問の大きな2項目の、「イノベーション創出する教育環境を」についてお答えします。

学校施設の改修につきましては、学校施設等長寿命化計画に基づき進めていくこととなります。

現在の平群中学校長寿命化改修工事実施設計業務では、「魅力ある平群中学校にするため」に教育環境の向上と老朽化対策の一体的な整備を進めているところであります。例えば教育環境の向上については、ICTの活用により教育指導型の授業だけでなく、友達と一緒に課題に取り組み、グループでの話し合い・発表ができるよう、協働的な学びや個別学習に適したスペースの確保等を考えています。

その他の教育施設改修も含めて、本町としてどのような子どもを育てたいのかなど、平群町教育大綱を基本に将来ビジョンを持った対応をしていきたいと考えています。

3. 平群町町有バスについて

質問要旨

社会教育事業、学校教育事業、社会福祉事業などの向上を目的として町民団体の皆様に喜んでいただけるように活用することができる町有バスの使用を許可する市町村もあります。時代のニーズの変化に対応し、町民の皆様に喜んでいただけるように平群町町有バス使用規定も発展していくことも必要と考えます。見解をお聞かせください。

**答 弁** (総務防災課)

長良議員の3項目の、「平群町町有バス使用について」の、ご質問にお答え致します。  
町有バスの使用については、「平群町町有バス使用規程」に基づき、各課や教育委員会、議会等の町の機関が使用する場合や町主催又は、町が外部団体に委託する事業で公務に準ずると認められる場合のほか、公共的団体等に使用許可をしております。

学校での校外学習、社会見学や婦人会、町子連などの社会教育団体、社会福祉協議会や長寿会連合会など、様々な団体の利用があります。5年度の実績としては、学校の校外学習や、社会教育団体の教育委員会としての使用は37回、社会福祉協議会等で31回、それ以外の各課等で11回 合計79回利用されている状況であります。

議員ご指摘の町有バスの使用の拡大については、公平性や公共性の観点や使用拡大に伴う財政的な負担が増加する点からも、現状以上に使用を広げることは、難しい状況であります。

今後も引き続き、持続可能な運行維持に向け取り組んでまいりたいと考えております。

**終 わ り に**

行政は、単年度主義で、5月末に令和5年度の出納閉鎖をします。次の9月定例会にて、昨年度の執行状況を決算として報告されます。これを経て、また、令和7年度予算準備が始まります。一連の流れの中、本町において次年度の大変大事な施策を考え、大枠を定めるスタート時期と考えます。まちづくりができるように大綱や方針に沿った流れではありますが、時代のニーズにも応えなくてはなりません。また、本町の人口体系や環境を考慮し、速いスピードで対応することも必要と考えます。

これからも、地域のニーズを行政に進言し、早い対応ができる議員活動を心掛けて参ります。私の原点である『初心を忘れない』を基調に努力を怠らないように心がけてまいります。これからも、ご支援ください。よろしくお願いいたします。



皆様の声を、ぜひ、  
**ながら俊一**にお聞かせください！

**ながら俊一事務所**

〒636-0925

奈良県生駒郡平群町越木塚 623-3

TEL・FAX 0745-45-3955

携帯電話 090-7844-8073

<https://nagara-shunichi.com/>

Mail :nagara@nagara-shunichi.com

